

科目	ゼミナールⅡ(Ⅰ)	担当	傍嶋 則之	履修学年	3年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	必修	単位数	2単位

【授業目標・到達目標】

本ゼミでは、地域の良好な環境を形成する「まちづくり」を「地域ブランド開発」を通して考える。経営学的な思考と社会調査の技法を用いた六次産業化研究を通し、①現代地域社会の姿を捉える、②まちづくりにおける地域ブランドの意味や役割を理解する、③地域の歴史文化を活用したまちづくりの提案ができるようになる、ことを目標とする。

ゼミナールⅡでは、ゼミナールⅠで学んだ理論や技法をもとに、卒業研究のテーマ、研究課題、仮説の設定、接近方法を抽出することを目標とする。

【履修注意】

ゼミは学生主体で運営されるため、欠席は原則認められない。5回以上欠席した場合、単位を認めない。

日常的に調査(文献・資料調査、聞き取り調査、アンケート調査、観察)に出かけることが多くなるので、クラブ・サークル活動やアルバイトとの両立が要求される。

【評価方法】

出席状況、プレゼンテーション、議論などを総合的に評価する。(知多市委員会での報告・意見参加を評価)

【試験について】

定期試験の代わりに理解度確認テスト、レポートを課す。

【予習・復習】

学修時間は1単位45分が文部科学省指針です。1単位科目は90分の講義に対して45分、2単位科目は90分の講義に対して90分の自宅学習(予習、復習)が必要です。ゼミ内で指示された課題へ取り組むこと。

【教科書】

大谷信介ほか(2005)「社会調査へのアプローチ」(ミネルヴァ書房)

【参考書】

「地域ブランドと魅力あるまちづくり」(学芸出版)、地ブランド(弘文堂)、「地域ブランド・マネジメント」(有斐閣)、「地域ブランド戦略ハンドブック」(ぎょうせい)講義内で適宜支持する

【その他の注意事項】

【授業計画・内容】

回数	項目	内容
1	オリエンテーション	ゼミの方針、ルール、グループ分け、自己紹介
2	発表1	越前大野市調査を受け知多市観光開発委員会への提案
3	発表2	越前大野市調査を受け知多市観光開発委員会への提案
4	発表3	岡田まちづくり調査報告
5	発表4	佐布里池地区・新舞子浜地区調査報告
6	研究テーマ設定	先輩たちの卒論レビュー
7	研究テーマ設定	先輩たちの卒論レビュー
8	研究テーマ設定	先輩たちの卒論レビュー
9	研究テーマ設定	先輩たちの卒論レビュー
10	卒論題目検討	テーマ、研究課題、仮説の設定
11	卒論題目検討	テーマ、研究課題、仮説の設定
12	研究計画作成	接近方法の抽出
13	研究計画作成	接近方法の抽出
14	プレゼンテーション	研究計画の発表①
15	プレゼンテーション	研究計画の発表②
16	まとめ	総まとめ